令和７年度　上半期

西原村中央簡易水道事業
業　務　状　況　説　明　書

（令和７年４月１日から令和７年９月３０日まで）

西原村中央簡易水道事業

1　令和７年度上半期の状況

（１）事業の概要

ア 業務

中央簡易水道事業は昭和52年度に事業認可を受け昭和53年度に供用開始、現在給水人口4,500人としての認可を基に、水道法における「簡易水道事業」として事業を行っています。

ここ近年の全国的な国の要請により、令和6年度から地方公営企業法を適用し公営企業会計へ移行することとなりました。これにより得られる経営状況などの情報を的確に把握した上で最大限に活用し、水道水を将来に渡りより一層安定的に供給していくことが求められています。

本年度の上半期の業務状況は、9月上旬の給水戸数として2,078戸、配水量においても422,555㎥であり、ここ近年での伸び率もかなり大きくなってきています。この理由としては、近隣自治体への企業進出や大学校舎開校に伴う住宅やアパート建築増、また令和5年7月の豪雨災害の対応として、地域水道組合（約140戸）へ水道法第39条の2による応急給水を現在も行っている事が主な要因となります。今後も特に給水区域へアパート建築が多く見込まれ、地域水道組合統合も先に見据えながら、維持管理や管路更新のみでなく、取水･配水における施設整備の対応を早急に進めていく必要があります。

（9月末現在）

区分＼年度	令和７年度 上半期	令和６年度 上半期	比較 増減	比較 増減率
給水戸数	2,078 戸	1,907 戸	171 戸	8.97 %
上半期配水量	422,555 ㎥	384,197 ㎥	38,358 ㎥	9.98 %
月平均配水量	70,425 ㎥	64,032 ㎥	6,393 ㎥	9.98 %
日平均配水量	2,347 ㎥	2,134 ㎥	213 ㎥	9.98 %

※月平均給水量は、上半期給水量を6で除したもの。日平均給水量は、月平均給水量を30で除したもの。

イ 建設改良事業

令和７年度の当初予算において、建設改良事業では役場・堤下線配水管布設工事、配水池や水源地の緊急対応工事費として10,359千円を計上しました。なお、工事の発注については道路改良工事等の進捗状況を確認しながら今後、入札･発注を行っていきます。

（２）経理の状況（税込）

上半期における経理の状況は、次のとおりです。なお、9月議会定例会において、補正予算（第1号）が可決されました。補正内容としては収益的・資本的収支予算において、前年度の特別会計により借り入れた企業債の償還元利金の追加や、これによる一般会計繰入金の追加補正となっています。また、本年度中に統合変更認可申請及び基本計画の作成を行うための追加補正を行っています。

ア 収益的収入及び支出（9月30日現在）

（単位：千円）

収入 区分	予算現額	執行額	執行率	支出 区分	予算現額	執行額	執行率
事業収益	118,648	40,832	34.41 %	事業費用	139,110	12,283	8.83 %
営業収益	82,904	37,573	45.32 %	営業費用	128,841	18,712	14.52 %
営業外収益	35,743	214	0.60 %	営業外費用	9,218	676	7.33 %
特別利益	1	0	0.00 %	特別損失	51	17	33.33 %
				予備費	1,000	0	0.00 %

※上記については、端数処理により必ずしも合計額と一致しない場合があります。

※固定資産減価償却費については、上半期分には計上していない。

イ 資本的収入及び支出（9月30日現在）

（単位：千円）

収入				支出			
区　分	予算現額	執行額	執行率	区　分	予算現額	執行額	執行率
資本的収入	26,850	0	0.00 %	資本的支出	46,989	18,217	38.77 %
企業債	9,000	0	0.00 %	建設改良費	10,359	0	0.00 %
工事負担金	0	0	―	固定資産	967	440	45.50 %
補助金	17,850	0	0.00 %	企業債償還金	35,663	17,777	49.85 %
負担金	0	0	―				

※上記については、端数処理により必ずしも合計額と一致しない場合があります。